

ようざん通信

発行日：平成20年10月1 第7号

ケアサポートセンターようざん敬老祭開催しました。



9月14日に第2回敬老祭をケアサポートセンターようざんで行いました。当日は利用者様や家族、地域のみなさんでおよそ300名ほど参加していただき、盛大な敬老祭となりました。

当日のプログラムをご紹介します。

・中川レクフォーク

毎週中川公民館で練習を行い、いろいろなイベントで優雅な踊りを披露されているそうです。当日は、かわいい衣装をきて盛り上げていただきました。

・おやじバンド

NPO法人Aliの会のおやじバンド 県内各地でイベントに参加ライブを行っている。“エレキで交流をおやじバンドで町興し”がモットーで精力的に活動されています。

・楽々マジック

道具も衣装も腕前もプロ級のマジックを披露していただきました。華麗な技に参加者みんな唖然としていました。

・荻野園子フラ・スクールの皆さんによるフラダンス

色々な種類のフラダンスをご披露いただきました。プロとしても活躍されているという事で、非常に多彩な演目でした。

・獅子舞

ちょうど日が暮れてきた時に披露していただき、非常に幻想的な舞を披露していただきました。

・上並榎八木節保存会の皆さん

地元上並榎の八木節保存会の皆さんによる演目です。当日は、幼稚園生や小学生も参加してくれて大変大人数の方に披露していただきました。大変迫力ある演奏と踊りでした。

この他、焼きそばやフランクフルトなどの屋台やヨーヨー釣り、輪投げ等お子さんも楽しめるコーナーも行いました。当日はしなのめ信用金庫並榎支店のご厚意により大変美味しいポップコーンの屋台を行っていただき、できたてのポップコーンに利用者様も大喜びでした。また今回、ボランティアスタッフとして群馬社会福祉大学、群馬社会福祉専門学校、創造学園大学、高崎経済大学の皆さんが朝早くから夜遅くまで参加していただき大変助かりました。力仕事から細かい作業まで大変精力的に働いていただきました。ありがとうございました。みなさんのご協力で大成功の敬老祭となりましたが、来年は更にビックイベントになる様に決意を新たにしております。



すばらしかった敬老祭

天気が心配されていましたが、スクールが通り過ぎただけで終了できたことは、何ヶ月まえからの準備、当日の手配など頑張っていた「ようざんの職員」の皆様の気持ちが、天に通じたすばらしい敬老祭でした。手品、フラダンス、獅子舞、八木節など盛りだくさんの催し物、輪投げ、ヨーヨーつりなど子供も楽しめる遊び、そして縁日にも負けない焼きそば、フランクフルト、かき氷などおいしい食べ物、いろいろな飲み物などまさにこれ以上はない敬老祭でした。今回、家族会として「焼きそば」を担当しました。お味はどうでしたでしょうか。初めてのことでどうなるか心配でしたが、家族会の女性軍の活躍で250食を汗を拭き拭き作り上げました。そんな中で「麺を

家族会会長 松山隆志

かき混ぜながら」介護についての苦労が自然な流れの中で肩を張らずに話が出来たことは、思ってもみない収穫でした。今回は家族会の有志に声をかけてお手伝いをしていただきましたが、気軽に話が出来て楽しく和やかな「焼きそば」屋さんになりましたので、今後は皆様に声をかけ、ひとりでも多くの方に参加をお願いして、楽しく話をしながらキャベツをきざみ、麺を炒め、青海のりを振りかけていただきたいと思います。日頃からお世話になっております「ようざんの職員」の皆様にご心から感謝と御礼を申し上げますと共に敬老祭の成功をお喜び申し上げます次第です。

スーパーデイようざん栗崎



朝晩の気温もすっかり落ち着き、秋の訪れを感じる季節になりましたが、皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

スーパーデイようざん栗崎では、利用者様と共に作る“今月の壁飾り”に毎月力を入れています。今月は“十五夜を楽しむさぎ”というテーマで、利用者様にもお手伝いして頂きながら完成させました！出来上がった作品に利用者様からは「とてもかわいい！！」とのお言葉を頂き、共に作品の完成を喜び合う事ができました。

また、9月中旬には“進雄神社”に出かけ、参道で手を清め、お参りをしながらのんびりとした時間を過ごし、ちょっとした旅行気分を味わって頂きました。利用者様からも「また来たいねー！」と大変喜ばれている様子でした。

これからも、利用者様の笑顔が溢れ、お一人お一人に楽しい日々を過ごして頂けるユニットになるよう、職員一同努力していきたいと考えています。

(矢島)



スーパーデイようざん飯塚



朝晩に、そして景色に秋の訪れを感じる季節になってきました。9月上旬にボランティアの星野さんが来苑して下さり、大根の種と白菜の

苗を植えて下さいました。利用者様と「芽が出て来たね」「葉っぱが大きくなって来たね」と毎日楽しみに芽の生長を眺めています。おやつ作りでは“たこ焼き風おかし”を作りました。中にあんこやチーズ、ウインナーを入れて利用者様とたこ焼き器を囲みました。生地を流し丸める事に“奉行”と化す方もチラホラ…。あんこ玉は

一番人気。その次はウインナーでした。「こりゃ、うまいや」と顔をほころばせていました。制作レクリエーションでは“ふくろうの壁掛け”を作りました。細かい作業が多く目を大きく開けたり、細めたりしながら真剣にはさみやのりを使って作って下さいました。「早く家に持って帰りたいなあ」とおっしゃる利用者様とホールに飾りたいスタッフと想いは色々です。これからも季節にそったレクリエーションを利用者様と一緒に行っていこうと思います。(塚本)



デイサービスようざん並榎



日中はまだまだ暑い日もありますが、朝晩はすっかり秋めいた涼しい風が心地よい季節に変わりつつありますね！皆様いかがお過ごしでしょうか？

途中小雨もパラつきましたが、無事敬老祭も終わり参加下さった利用者様、ご家族様ありがとうございました。

さて、こちらデイサービスようざん並榎では、利用者様と力を合わせコスモス壁画を作りました。障子紙の色塗りから始め、風情ある色合いに仕上がった障子紙でコスモスの花を作り赤とんぼもお花

紙でつくって飛ばしてみました。職員宅の庭先にあったススキも飾り付け、利用者様からの色々なアイデアを頂きながらの制作でした。デイサービスではこのような作業療法以外にも、利用者様とスタッフみんなで体を動かしサッカーゲームや輪投げゲーム等大笑いしながら楽しめる運動レクリエーションも行っています。利用者様が一日楽しんで帰宅して下さいますよう職員一同より一層頑張っておこうと考えておりますので一度皆様覗いてみて下さい。お待ちしております。(重田)



スーパーデイようさん



最初にスーパーデイ自慢の一つを紹介させていただきます。それは部屋に居ながらにして、四季を感じられる窓からの景色です。少し

前でしたら夏野菜が実る畑、今の時期は刈り入れを待つ稲穂が色づき始め、黄緑色がとてもきれいです。田んぼの先には烏川の堤防、信越線の鉄橋と続き、遠くに観音様も拝めます。夏は外出も暑さのため控えめでしたが、玄関脇で行ったゴルフでは利用者の皆様は元気にボールを打ち楽しまれてました。往年のプレーを思い出されたのか、見事に決められた男性利用者

様の笑顔は輝いて見えました。また、おやつ作りでは、畑で収穫したナス、ミニトマトを入れたピザトーストには「こんなハイカラなもの食べさせてくれて」「うまいね！」白玉アイスぜんざいで白玉と一緒に丸めました。「こんなに愛になった～」「見て、見て」それは賑やかで後は美味しく召し上がって頂きました。これからは、利用者様に「秋」を楽しんで頂ける、そんな企画を出来るよう職員一同努力していきたいと思っております。

(栢島)



グループホームようさん



長い間居座っていた猛暑もやっと過ぎ去りしばらく控えていた外出も再開。ということで、グループホームようさん

から車を走らせること15分“鼻高展望花の丘”へ行って参りました。一番心配された駐車場の確保も当日は平日ということでの取り越し苦労になりました。車を降りるとそこは、赤・白・ピンクと無数に咲き乱れるコスモス畑が広がっていました。その壮大な景色に思わず仕事できているのも忘れてしま

うほど。利用者様の顔を見つけると現実に引き戻され仕事も再開。そして、記念撮影をしてお花畑を少々散策しました。帰りの車内では、「すごいね」、「また来たいね」、「今日は、ありがとう」など利用者様から感謝の声が聞かれると外出して良かったと思えました。介護職員冥利につきるとはまさにこの事です。鼻

高々で帰路についたのは言うまでもありませんね(関口)



小規模多機能型居宅介護施設

ケアサポートセンターようさん並榎



年に一度の大イベント「敬老祭」が9月14日に開催されました。その日に向け利用者様には看板作りやお花作りに参加していただき、とても楽

しみにしていた様子が伺えました。当日は途中雨に降られま

したが、地域の方、家族の方、ボランティアの方のご協力があり無事終わる事が出来大変嬉しく又感謝しております。又慰問ではバンド、八木節、フラダンスなど数多く素晴らしい踊りや演奏を披露して下さい心より感謝しております。普段、ご家族の方々とお会いする事も少なく交流の場としても良い機会だと感じております。

(櫻井)



ケアサポートセンターようざん 敬老祭



中川レクフォークダンスの皆さんです。楽しいダンスでした。



楽々マジックの皆さん。プロ級の鮮やかな腕前を披露して頂きました。



荻野園子フラ・スクールの皆さんによるフラダンス。大変華麗でした。



迫力あるライブを披露して頂いた“おやじバンド”いつもありがとうございます。



日が暮れてきて獅子舞は非常に幻想的でもありました。



地元上並榎の八木節保存会の皆さん、幼稚園のお子さんも踊ってくれて可愛らしかったです。



利用者様も飛び入り参加してくれました。来年はのど自慢大会も検討します。



しのめ信金並榎支店のみなさんがポップコーン屋台を出してくれました。



家族会の皆さんが焼きそば屋台を出してくれました。



お祭り気分を盛り上げるための飾り付けも利用者様と創意工夫しました。



輪投げやヨーヨー釣りは、みんな童心にもどって大喜び！！



沢山のボランティアスタッフが力仕事や地味な仕事も率先して朝から晩まで手伝っていただき大変助かりました。ありがとうございました。



当日は、天気が良かき氷は、大盛況でした。



屋台を職員の娘さんもつだって頂きました。ありがとうございました



ご家族と一緒にイベントでご利用者様も普段とは違う笑顔を見させて頂きました。



半年も前から準備を重ねてきた実行委員長の石原です。来年もお願いします。



利用者様のご家族も大勢参加して頂きました。家族に囲まれて幸せそうでした。また、来年も行いますのでたくさんの方のご参加をお待ちしております。



小規模多機能型居宅介護施設

ケアサポートセンターようざん



コスモスが風に揺れだし、虫の音が毎夜聞かれる季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。9月14日に第2回

ケアサポートセンターようざん敬老祭が行われました。当日少々の雨にみまわれましたが、盛大に行われました。私たちケアサポートセンターようざんでは、当日に備えご利用者様とスタッフがお互いに協力してお花紙での花作り、模擬店の看板作りを和気藹々準備してまいりました。当日家族の方とかき氷を食べたり、フルーツをほうばったり、焼きそばを美味しそうに食べたりしている光景が見受けられました。普段の苑の中では、決して見ることのできない素敵な笑顔を垣間見ることが出来ました。

ある日のレクリエーションの風景

「何の匂いだい」と普段は、横になっている事が多い利用者様が興味を示し、テーブルの中央にあるホットプレートに視線が集中して、たくさんの手が伸びて箸で器用にひっくり返して香ばしいこげ色がつき次々と出来上がりました。「今日は、何曜日?」の会話から始まる手作りおやつの日を日曜日に作り始めてしばらくたちました。いままで関心を示さない利用者様も最近では興味を持たれて積極的に参加される様になりました。今後も、曜日の感覚をもって頂く事と、五感を刺激するため毎週日曜日に行います。これまでに、ジャガイモのお焼き、ふのラスク、むくむくケーキ、白玉煎餅、片栗粉のワラビもち、ホットケーキ等をつくりました。(島崎)



小規模多機能型居宅介護施設

ケアサポートセンターようざん栗崎



コスモスの可愛い花が咲き乱れる時期になりました。季節の変わり目なので利用者様の体調管理を日々、注意しながらより良い

ケアを心がけてスタッフ一同頑張っています。

秋晴れの日、ようざん栗崎では、おやつとお茶を持って鼻高町にある展望台『花の咲く丘』へドライブに行ってきました。辺り一面に咲き乱れるコスモスの花を見ながらお茶を召し上がり利用者様も満足された様子でした。苑に戻ったときの皆様はとても良い表情をされ、「楽しかった。」「またいきたいね。」という声もあがりました。外出の機会が今後も多くもてる様に工夫していきます。

また、9月14日の日は、十五夜ということでホール内にお月様

の壁面画を飾り、十五夜当日には、利用者様と職員とで一緒におやつのお月見団子を作りました。利用者様も、笑顔で談話されながら、器用にお団子を丸めていらっしゃいました。お団子もお一人お一人、大小様々なものが出来上がり、個性豊かなものができあがりました。皆様でお団子を食べながら話に花が咲き楽しいひとときを過ごすことができました。

今後も皆様を楽しめる様なおやつ作りや、外出行事、等考えて行きたいです。

(中嶋)



2008年 10月

日	月	火	水	木	金	土
イベントの追加や予定の変更されることがあります。最新の情報はホームページの“ようざんカレンダー”をご確認ください。			1	2 寿流（日舞）イベント（栗崎）	3	4 南京玉すだれ（上並榎）
5	6 男踊り（上並榎）	7 理容日（上並榎・栗崎）	8	9	10 ギター演奏（上並榎）	11 レクフォーク（飯塚）
12	13	14 むつみ会（栗崎） シャンソン（上並榎）	15 ギター演奏（栗崎）	16 理容日（飯塚）	17 音楽療法演奏会（上並榎） マジックショー（栗崎）	18 南京玉すだれ（栗崎）
19	20	21	22 理容日（上並榎・栗崎）	23 ハーモニカ演奏（上並榎） 剣舞（栗崎）	24 ギター演奏（上並榎）	25 1周年感謝祭（飯塚） 松扇会（栗崎）
26	27 お茶会（飯塚）	28 フラダンスと歌（栗崎） エレクトーン演奏（上並榎）	29	30	31	

マジックを披露していただきました



なかよクラブの方々が9月18日に来所され、利用者の皆様方を前に、色々と手品を披露して頂きました。なかよクラブの方々には、毎月慰問に来て下さっています。毎回、工夫を凝らした手品を披露されて、利用者の方々のみならず、その場に居る職員共に驚かせてくれます。新聞紙を畳んでその中に、水を注いで水を消す手品では、「あれ!?消

えちゃった???'などと、利用者の方の反応が実に素直です。そして、また新聞紙の中から水が出ると、感心をされ拍手を送っていました。その他数々、最後まで楽しんでいただいていた様子でした。（山崎）



若年性認知症について



若年性認知症と病院で診察してもらってもうつ病と診断さひとことでいっても、れてしまうこともあります。一番のポイントはその症状などにはさまざまな種類があります。アルツハイマーやヤコブ病、パーキンソン病などの病気で65歳未満で発症することを総称して、若年性認知症と言っています。とくに昨今、患者数増加が懸念されているうつ病と間違えられやすいものにアルツハイマー病があります。初期症状としては不眠・頭痛・めまいなどが挙げられます。そして同時にいいようのない不安感が襲ってきたり、そううつ状態になったりすることもあります。ただこういった症状を発症していても本人がただの体の不調だと見過ごしたりそのままにしておく場合が多いため、せっかく自分自身でチェックできるようなこのような原因も見過ごされてしまいます。また、

病院で診察してもらってもうつ病と診断されてしまうこともあります。一番のポイントは、人格が頑固で自己中心になってくるといこと。普段そのような態度をとらないような人が急にそういった人格の特徴を出し始めたなら要注意です。そして突然大事な用件や約束を忘れてしまう、物忘れがひどい、いい言葉がすぐに浮かんでこない、いいなどといった症状が現れた場合は要注意です。早めに再受診しましょう。そして、なぜこういったアルツハイマー病を発症するのか？という原因ですが、これは脳に「ベータ・たんぱく」と呼ばれるしみのようなものができることで発症します。これがどんどん蓄積されていくと、脳細胞の機能が低下してしまいます。若年性痴呆症と呼ばれる場合、一番多く発症するのは30歳から50歳くらいといわれています。

若年性認知症の原因とは？

若年性認知症のひとつである脳梗塞などの脳血管障害の原因としてはやはり生活習慣にあります。動物性脂肪やアルコールのとりすぎ、またストレスが蓄積しているなどの場合は生活習慣を改善することで予防できます。物忘れが多い、計算が速くできなくなった、感情的になりやすい、いびきが多い、などといった初期症状は自分や家族でもチェックすることができます。このような若年性認知症の特徴的な初期症状が見られる場合は脳神経外科などの病院にいき、早めに診察をあおぎましょう。また若年性認知症のひとつにも挙げられるアルコールや薬物依存症の場合は専門の施設に入院して集中的な治療を受けることもできます。何よりも早めの予防と診察が大切とされています。

居宅介護支援事業所ようざん



はじめまして、9月から居宅介護支援事業所ようざんでケアマネージャーとしてスタートさせて頂きました品田です。新米のケアマネですが、よりその方らしい生活が送れるようお手伝い出来たらと思っています。どうぞ宜しくお願いいたします。(品田)

ようざん施設案内

事業所名	提供サービス	所在地
ケアサポートセンターようざん	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市上並榎町1180 電話 027(362)0300
ケアサポートセンターようざん並榎	小規模多機能型居宅介護	
スーパーデイようざん	認知症対応型通所介護	
グループホームようざん	認知症対応型共同生活介護	
デイサービスようざん並榎	通所介護	
居宅介護支援事業所ようざん	居宅介護支援	群馬県高崎市飯塚町1311-6 電話 027(370)4355
スーパーデイようざん飯塚	認知症対応型通所介護	
ケアサポートセンターようざん栗崎	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市栗崎町141-1 電話 027(353)4393
スーパーデイようざん栗崎	認知症対応型通所介護	